



令和元年度末県立学校教員人事表明制度

## 群馬県立前橋清陵高等学校

### 公募する教員

#### 定時制 昼間部

- 基礎学力の定着を目指すとともに、主体的・対話的で深い学びの実現をめざす授業改善に率先して取り組むことができ、教科指導だけに留まらず、学校行事・生徒会活動等の特別活動や部活動にも積極的な指導が行える先生。
- 教育相談・特別支援教育に熱意があり、多様な生徒を粘り強く支援・指導できる先生。
- ICT機器の操作に精通し、システム管理の中心になれる先生。

#### 定時制 夜間部

- 定時制教育に情熱を持ち、人間関係づくりプログラムの構築に前向きに取り組むことができる意欲のある先生。
- 多様な生徒の支援に積極的で、粘り強く生徒の指導ができる先生。
- 「福祉」の免許を有し、ボランティア活動・対人援助活動に関する基礎的な指導のできる先生。

#### 通信制

- 通信制教育の在り方や可能性を模索し、多様化する生徒の個に応じて熱意を持って指導できる先生。
- ICT機器の操作に精通し、システム管理の中心になれる先生。

### 本校の沿革

- 昭和41年 前高、前女の定時制を統廃合し、群馬県立前橋第二高等学校として開校。
- 昭和42年 前橋市立女子高校定時制を統合。
- 昭和45年 通信制衛生看護科を開設。
- 昭和47年 定通制完全独立校となる。
- 昭和62年 通信制普通科を設置。
- 平成4年 三年修業のための定通併修開始。
- 平成5年 昼間部・夜間部・通信制を単位制に移行し、校名を群馬県立前橋清陵高等学校と改称し、現在に至る。
- 平成19年 定時制昼間部・夜間部において秋季選抜の実施を開始。
- 平成28年 創立50周年記念行事を行う。



### 本校の特徴

- ◇ 本県初の定時制昼間部、定時制夜間部、通信制の3部からなる単位制高校です。
- ◇ 各部の勤務はそれぞれ異なります。 [勤務時間帯]
  - ・ 定時制昼間部（毎日昼間に6時間の授業を実施） 8:30 ~ 17:00
  - ・ 定時制夜間部（毎日夜間に4時間の授業を実施） 13:00 ~ 21:30
  - ・ 通信制（添削指導と月2回の日曜スクーリング実施） 8:30 ~ 17:00
- ◇ 出席、時間割、成績等はコンピュータで処理します。
- ◇ 生徒は74単位を取得すれば3年間で卒業できます。
- ◇ 生徒は自分の生活に合わせて、必修科目と選択科目による時間割を組みます。

### 本校の課題

- ◇ 授業規律の確立と授業・スクーリングへの積極的参加
- ◇ 学校としての集団の力を利用した社会性の育成と居場所づくり
- ◇ 生徒の特性の把握と共通理解による支援の充実
- ◇ いじめの未然防止と組織的対応
- ◇ 総合的な探究の時間や履修指導と連動したキャリア教育の推進
- ◇ 広報活動の充実と地域・外部機関との連携

